



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月15日

上場会社名 川澄化学工業株式会社

（コード番号：7703 東証第2部）

（URL <http://www.kawasumi.jp/>）

（TEL 03-3763-1155）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 富尾 一郎

責任者役職・氏名 取締役経理部長 山根 正幸

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度に

おける認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

第3四半期の数値は、すべて期初から9ヶ月間の累計値で記載しております。

## 2. 平成17年3月期第3四半期の業績概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期 第3四半期	21,842	5.5	668	14.4	910	8.5	48	91.8
16年3月期 第3四半期	23,107	-	780	-	994	-	589	-
（参考）16年3月期	30,402	-	1,515	-	1,707	-	590	-

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期 第3四半期	2.48	-	-	-
16年3月期 第3四半期	30.34	-	-	-
（参考）16年3月期	29.72	-	-	-

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期においては、昨年4月からの特定保険医療材料の公定価格の引き下げや国公立病院・国公立大学の独立行政法人への移行とともに、引き続き、医療機関の経営効率化が進められております。また、医療事故防止対策など安全な医療への取組みが強化され、企業間競争はますます厳しさを増しております。

当社グループは、このような経営環境のなかで、生産構造強化プロジェクトの推進による製造工程の見直し等により、原価低減を進めてまいりましたが、公定価格の引き下げの影響による販売価格の大幅な下落などから厳しい結果となりました。

この結果、売上高は海外では微増となりましたが、国内は公定価格の改定による影響が大きく、当第3四半期の売上高は218億42百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は6億68百万円（同14.4%減）、経常利益は9億10百万円（同8.5%減）となりました。なお、早期退職関連費用およびクレーム処理関連損失等を特別損失に計上したことにより、四半期純利益は48百万円（同91.8%減）となりました。

## (2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期 第3四半期	37,117	25,592	69.0	1,318.14
16年3月期 第3四半期	37,827	25,940	68.6	1,335.70
(参考)16年3月期	37,206	25,853	69.5	1,330.74

## (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期 第3四半期	1,017	1,819	176	6,480
16年3月期 第3四半期	2,024	1,271	684	6,728
(参考)16年3月期	3,481	1,881	1,035	7,109

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

## (財政状態)

資産合計は、前連結会計年度末に比較して、88百万円減少し、371億17百万円となりました。これは主として固定資産の取得による増加もありましたが、流動資産の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比較して、80百万円増加し、103億64百万円となりました。これは主としてその他流動負債は減少しましたが、その他固定負債の増加によるものであります。

資本合計は、前連結会計年度末に比較して、2億61百万円減少し、255億92百万円となりました。これは主として四半期純利益の減少による利益剰余金の減少によるものであります。

## (連結キャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、10億17百万円（前年同期比10億7百万円減）となりました。主な要因は資産・負債の純増減の影響によるものであります。

投資活動により支出したキャッシュ・フローは、18億19百万円（同5億48百万円増）となりました。主な要因はその他投資の増加によるものであります。

財務活動により得られたキャッシュ・フローは1億76百万円（同8億60百万円増）となりました。主な要因は海外生産子会社のリースバック取引による有形固定資産売却収入によるものであります。

この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は64億8千万円となり、前期末に比べ6億29百万円の減少となりました。

## 3.平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	28,200	700	130	6.70

## [業績予想に関する定性的情報等]

通期業績予想につきましては、売上高は、国内における人工透析関連製品の価格下落と市場競争激化による影響を受け、厳しい見通しであります。経常利益は、生産構造強化プロジェクト推進による製造原価低減を実施してまいりましたが、販売単価の下落による売上高の減収、原油価格の高騰による原材料価格の上昇の影響もあり、前回発表予想を下回る見通しであります。当期純利益は、製品不具合による処理費用および台風被害による廃棄損等の特別損失の発生により、前回発表予想を下回る見通しであります。

上記の予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため様々な要因の変化により、実際の業績が記載されている予想数値と異なる可能性があります。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前第3四半期 (平成15年12月31日現在)		当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
現金及び預金	7,386		7,368		7,696	
受取手形及び売掛金	9,955		9,002		8,930	
棚卸資産	6,401		6,513		6,511	
繰延税金資産	211		173		335	
その他	755		1,115		914	
貸倒引当金	1		2		2	
流動資産合計	24,708	65.3	24,172	65.1	24,385	65.5
固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物	4,083		3,799		3,988	
機械装置及び運搬具	3,040		2,996		3,091	
土地	1,120		1,154		1,115	
その他	2,283		2,587		2,263	
有形固定資産合計	10,527	(27.8)	10,538	(28.4)	10,458	(28.1)
無形固定資産	316	(0.8)	118	(0.3)	86	(0.3)
投資その他の資産						
投資有価証券	973		1,221		1,185	
繰延税金資産	824		733		758	
その他	884		484		492	
貸倒引当金	407		151		161	
投資その他の資産合計	2,274	(6.1)	2,288	(6.2)	2,276	(6.1)
固定資産合計	13,118	34.7	12,945	34.9	12,820	34.5
資産合計	37,827	100.0	37,117	100.0	37,206	100.0

(単位：百万円)

科目	前第3四半期 (平成15年12月31日現在)		当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
<b>(負債の部)</b>						
流動負債						
支払手形及び買掛金	4,212		3,506		3,262	
短期借入金	162		160		160	
一年以内返済予定の長期借入金	600		600		600	
未払法人税等	119		144		84	
その他	1,383		1,500		2,155	
流動負債合計	6,478	17.1	5,911	15.9	6,263	16.8
固定負債						
長期借入金	1,886		1,307		1,589	
退職給付引当金	1,410		1,355		1,414	
役員退職慰労引当金	545		504		553	
その他	455		1,283		463	
固定負債合計	4,297	11.4	4,452	12.0	4,020	10.8
負債合計	10,776	28.5	10,364	27.9	10,283	27.6
<b>(少数株主持分)</b>						
少数株主持分	1,111	2.9	1,160	3.1	1,068	2.9
<b>(資本の部)</b>						
資本金	5,387	(14.2)	5,387	(14.5)	5,387	(14.5)
資本剰余金	5,207	(13.8)	5,207	(14.0)	5,207	(14.0)
利益剰余金	17,574	(46.5)	17,319	(46.7)	17,576	(47.2)
その他有価証券評価差額金	43	(0.1)	63	(0.2)	59	(0.2)
為替換算調整勘定	2,249	( 5.9)	2,355	( 6.3)	2,351	( 6.3)
自己株式	23	( 0.1)	29	( 0.1)	24	( 0.1)
資本合計	25,940	68.6	25,592	69.0	25,853	69.5
負債、少数株主持分及び資本合計	37,827	100.0	37,117	100.0	37,206	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	前第3四半期 (平成15年4月1日 ~平成15年12月31日)		当第3四半期 (平成16年4月1日 ~平成16年12月31日)		前連結会計年度 (平成15年4月1日 ~平成16年3月31日)	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)
売上高	23,107	100.0	21,842	100.0	30,402	100.0
売上原価	17,152	74.2	16,053	73.5	21,925	72.1
売上総利益	5,955	25.8	5,789	26.5	8,477	27.9
販売費及び一般管理費	5,174	22.4	5,121	23.4	6,961	22.9
営業利益	780	3.4	668	3.1	1,515	5.0
営業外収益	348	1.5	318	1.5	543	1.8
営業外費用	134	0.6	76	0.4	351	1.2
経常利益	994	4.3	910	4.2	1,707	5.6
特別利益	1	0.0	243	1.1	20	0.1
特別損失	83	0.4	615	2.8	809	2.7
税金等調整前四半期 (当期)純利益	912	3.9	537	2.5	917	3.0
税金費用	242	1.0	393	1.8	220	0.7
少数株主利益	80	0.3	95	0.5	106	0.4
四半期(当期)純利益	589	2.6	48	0.2	590	1.9

## (3) 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

区分	前第3四半期 (平成15年4月1日 ~平成15年12月31日)	当第3四半期 (平成16年4月1日 ~平成16年12月31日)	前連結会計年度 (平成15年4月1日 ~平成16年3月31日)
	金額	金額	金額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	5,207	5,207	5,207
資本剰余金四半期末(期末)残高	5,207	5,207	5,207
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	17,299	17,576	17,299
利益剰余金増加高			
四半期(当期)純利益	589	48	590
利益剰余金減少高			
配当金	291	291	291
役員賞与	22	13	22
利益剰余金四半期末(期末)残高	17,574	17,319	17,576

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 (平成15年4月1日 ～平成15年12月31日)	当第3四半期 平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)	前連結会計年度 平成15年4月1日 ～平成16年3月31日)
区分	金額	金額	金額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期) 純利益	912	537	917
減価償却費	1,140	1,090	1,524
持分法による投資利益	203	29	362
その他の非資金取引	53	374	870
資産・負債の純増減額	218	578	1,267
その他	251	13	22
小計	2,372	1,380	4,193
法人税等の支払額	479	191	674
その他	131	172	38
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,024	1,017	3,481
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
投資有価証券の純収支	7	-	116
有形固定資産の純収支	1,212	1,321	1,806
その他	65	497	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,271	1,819	1,881
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純収支	91	-	91
長期借入金の純収支	279	281	576
自己株式の取得による支出	4	4	6
配当金の支払額	291	291	291
その他	16	753	70
財務活動によるキャッシュ・フロー	684	176	1,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	186	3	301
現金及び現金同等物の増減額	117	629	262
現金及び現金同等物の期首残高	6,846	7,109	6,846
現金及び現金同等物の期末残高	6,728	6,480	7,109

## 5. その他の情報

## (1) 地域別売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期 (平成15年4月1日 ～平成15年12月31日)		当第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成15年4月1日 ～平成16年3月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
日 本	17,488	75.7	15,946	73.0	22,697	74.7
海 外	5,618	24.3	5,895	27.0	7,705	25.3
(米州)	3,052	13.2	3,746	17.2	4,445	14.6
(欧州)	1,413	6.1	1,116	5.1	1,805	5.9
(アジア・オセアニア)	815	3.5	873	4.0	996	3.3
(その他)	336	1.5	159	0.7	457	1.5
合 計	23,107	100.0	21,842	100.0	30,402	100.0

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

- (1) 米州.....米国、メキシコ 他
- (2) 欧州.....ドイツ、スペイン 他
- (3) アジア・オセアニア.....タイ、台湾 他
- (4) その他.....トルコ、サウジアラビア 他

## (2) 販売実績

事業の種類別セグメントを記載していないため、販売実績を事業部門ごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)		当第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)		前連結会計年度 (平成15年4月1日 ～平成16年3月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
人工透析関連	13,410	58.0	12,386	56.7	17,750	58.4
血液関連	5,505	23.8	5,298	24.3	7,123	23.4
循環器関連	898	3.9	935	4.3	1,189	3.9
輸液他関連	3,292	14.3	3,221	14.7	4,338	14.3
合 計	23,107	100.0	21,842	100.0	30,402	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。